

# 第6次江南市総合計画 後期基本計画（案） に関する住民説明会

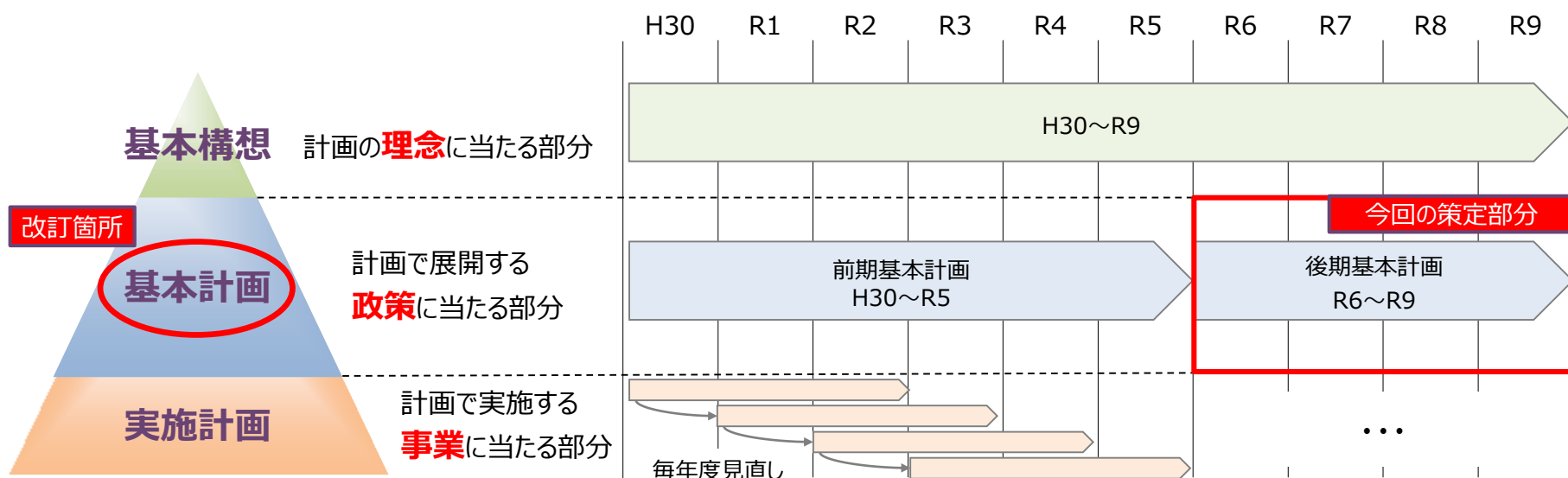
令和6年2月  
江南市



# 1. 第6次江南市総合計画の概要

- 「第6次江南市総合計画」は、江南市の将来像を実現するための、**市民と行政の“総合的かつ計画的なまちづくりの指針”**として、**本市の最上位計画**として位置付けています。
- 計画の構成は、「**基本構想**」、「**基本計画**」、「**実施計画**」の**3層構造**で構成されています。
  - 基本構想・・・まちづくりに取り組んでいくための基本的な考え方・目標を示した計画の**理念**に当たる部分
  - 基本計画・・・基本構想の実現に向けて、具体的に展開する取り組みを示す**政策**に当たる部分
  - 実施計画・・・基本計画に示す政策を実現するために実施する**事業**に当たる部分
- 今回、前期計画期間(平成30年度～令和5年度)の終了を迎えるにあたり、「**基本計画**」を改訂し、**後期基本計画(令和6年度～令和9年度)**を策定します。

## 江南市総合計画の体系と期間



## 2. 基本計画の改訂の流れ

### ステップ1

### 前期基本計画の評価

#### 【市民満足度調査の実施】

- ・前期基本計画で設定した成果目標の測定
- ・後期基本計画における新たな成果目標の基準値の把握
- ・18歳以上の市民の方から、3,000人を無作為抽出して実施

#### 【市民会議の開催】

- ・前期計画期間の成果と課題の確認と共有
- ・後期基本計画の取り組みに対する意見交換

### ステップ2

### 後期基本計画の策定

#### 【目標フレームの見直し】

- ・人口、財政、土地利用に関する目標フレームを見直し

#### 【市長の戦略政策の更新】

- ・市長の選挙公約を総合計画に反映

#### 【分野別計画の更新】

- ・成果体系の見直しと、計画推進のための組織再編を実施

### 3. 前期基本計画の評価〔ステップ1〕

#### 3-1. 市民満足度調査

- 「第6次江南市総合計画 後期基本計画」の策定にあたり、前期基本計画で掲げた成果指標の測定及び後期基本計画における新たな成果指標の基準値を把握するとともに、今後のまちづくりに関する市民意向を調査するために、“市民満足度調査”を実施しました。

#### 市民満足度調査の実施概要

##### ● 調査方法

**調査対象** 市に居住する満18歳以上の方から、無作為抽出した3,000人を対象

**調査区域** 市内全域

**配布回収方法** 配布：郵送  
回収：郵送・WEB

**調査時期** 令和5年7月24日（月）  
～8月14日（月）

##### ● 配布回収状況

**配布数** 3,000票

**回収数** 1,066票

**回収率** 35.5%

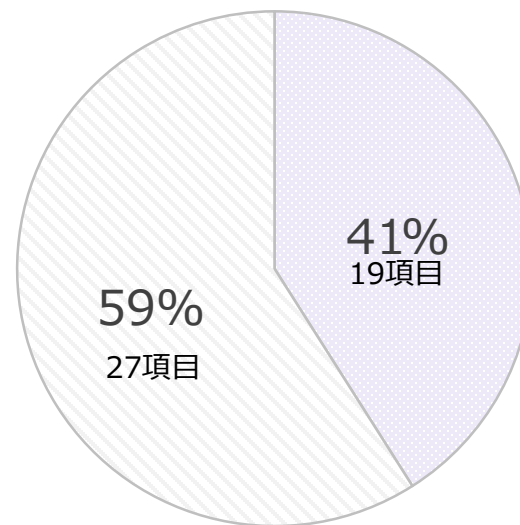
**有効回答** 1,066票

**有効回答率** 100%

#### 前回調査からの変化

前回調査(H28・H29)からの市民満足度の変化を次に示します。

- ✓ 約4割の設問で満足度が「向上」しました。また、このうちの4項目は前回から5ポイント以上の伸びがありました。
- ✓ 一方で、「低下」した27項目のうち、7項目は、前回から10ポイント以上大きく落ち込みました。



■ 向上 □ 低下

### 3. 前期基本計画の評価〔ステップ1〕

#### 3-2. 市民会議

- 後期基本計画に市民の意見を取り込み、市民と市役所が共通認識を持って、まちづくりを進めるために、市民会議を開催しました。
- 市民会議は3つの分科会と全体会議から成り、各会議には公募市民も参加しました。

#### 市民会議の開催状況

会議体	概要	第1回	第2回	第3回
第1分科会	分野別計画のまちづくり・しごとづくり分野を対象に議論	11/24(金)	12/1(金)	12/22(金)
第2分科会	分野別計画のひとづくり・ちいきづくり分野を対象に議論	11/29(水)	12/8(金)	12/22(金)
第3分科会	分野別計画の行政分野を対象に議論	12/1(金)	12/22(金)	12/26(火)
全体会議	計画全体を対象に議論	1/11(木)	1/24(水)	—

#### 市民会議の様子

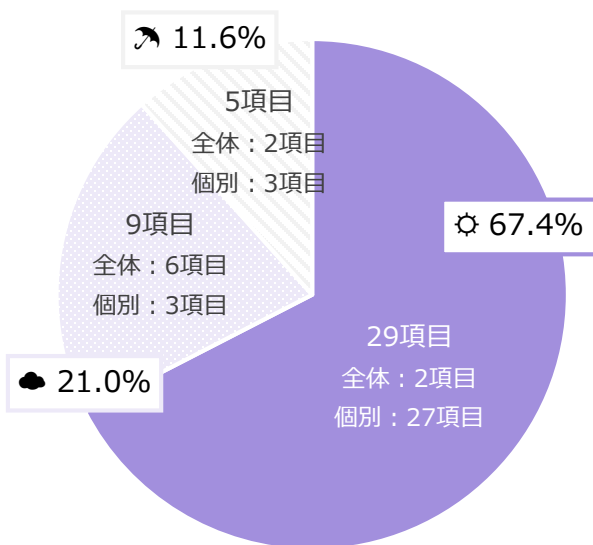


## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-1. まちづくり分野 ～目標の達成状況～

#### 分野全体評価

##### ◆全指標における目標達成状況



☆ : 90%以上達成した    ● : 70%以上達成した  
 🚩 : 達成していない

- まちづくり分野において、達成率が90%以上の指標の割合は、全体で67.4%となっています。
- 「道路」や「下水道」に関する項目では、市民の満足度が向上しており、特に「市街地整備」に関しては、満足度が前回から大きく向上しています。

#### 柱別評価

	全体目標 達成率	個別目標 達成件数 (平均達成率)	未達成項目
柱1 環境保全	75.2%	3 / 5 (109.2%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 環境保全活動を行っている市民の割合</li> <li>• 公害苦情件数</li> </ul>
柱2 ごみ減量・処理	82.0%	2 / 4 (89.7%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 特定家庭用機器などの不法投棄台数</li> <li>• 衛生的に暮らしていると感じる市民の割合</li> </ul>
柱3 市街地整備	78.8%	1 / 4 (99.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数</li> <li>• 公共交通により便利に暮らしていると感じる市民の割合</li> <li>• 都市計画道路の整備率</li> </ul>
柱4 公園緑地	75.4%	2 / 3 (100.2%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域で管理されている公園緑地等の数</li> </ul>
柱5 道路	71.4%	2 / 3 (100.5%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 側溝整備率</li> </ul>
柱6 住環境	69.3%	1 / 3 (93.1%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 耐震診断の診断実施済棟数</li> <li>• 市営住宅の入居割合</li> </ul>
柱7 治水	78.5%	0 / 2 (77.9%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 雨水流出抑制施設整備率</li> <li>• 雨水貯留浸透施設設置費補助金申請累計件数</li> </ul>
柱8 下水道	110.2%	1 / 4 (98.5%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 下水道使用料の収納率</li> <li>• 受益者負担金の収納率</li> <li>• 下水道整備区域内の水洗化率</li> </ul>
柱9 上水道	89.3%	2 / 5 (100.8%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 水道料金の収入率</li> <li>• 管路耐震適合率</li> <li>• 有収率</li> </ul>

## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-1. まちづくり分野 ～目標の達成状況～

柱		成果	課題
柱1	環境保全	<b>グリーンエネルギー導入の促進</b> 住宅用太陽光発電システムなどの設置費補助金制度を拡充	<b>環境保全活動の促進</b> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による環境保全活動を行う機会の減少
柱2	ごみ減量・処理	<b>ごみ減量・リサイクルの取り組み推進</b> <b>家庭系・事業系可燃ごみ排出量の抑制</b> 地区懇談会、ボランティア分別指導員養成講座、事業所へのチラシ配布などのごみ減量啓発活動を実施 <b>資源ごみリサイクルステーションの増設</b> 令和6年度に布袋駅北側鉄道高架下に新たにリサイクルステーションを開設	<b>衛生的に暮らしていると感じる市民の割合の減少</b> 近年の高齢化の進展や生活スタイルの多様化に伴い、資源ごみが出しづらいつと感じる人の割合が増えている
柱3	市街地整備	<b>居住誘導区域内の面積の維持</b> 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画に基づき集約型都市構造の推進を図り、居住誘導区域の面積を維持 <b>駅前や市街地が整備され、人々が集いにぎわっていると感じる市民の割合の増加</b> 布袋駅周辺の区画整理事業や鉄道高架化整備事業、周辺道路及び駅前広場などの都市基盤整備により、人々が集いにぎわっていると感じる市民が増加	<b>公共交通の利便性向上</b> 高齢化の進展、免許返納者の増加などに伴う、公共交通に対する市民の要望の多様化と重要度の上昇 <b>江南駅・布袋駅の乗降客数の減少</b> 江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数の減少要因把握 <b>都市計画道路の整備率向上</b> 都市計画道路は計画延長約51kmのうち約3割が未整備
柱4	公園緑地	<b>都市公園面積の増加</b> 最勝寺跡公園（R2）の整備、フラワーパーク江南Ⅱ期地区（R4）開園により、市民一人当たりの都市公園面積が増加	<b>地域で管理されている公園緑地の減少</b> 地域の方々の高齢化などにより、公園緑地の地域による維持管理が困難になってきている



## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-1. まちづくり分野 ～目標の達成状況～

柱		成果	課題
柱5	道路	<p><b>道路占用料などの収納率の上昇</b> 適切に督促を行うことにより、道路占用料などの収納率が上昇</p> <p><b>道路整備の推進</b> 地元からの要望をもとにした道路の側溝・舗装工事により、側溝整備率、舗装整備率が増加</p>	<p><b>側溝整備率の目標値未達成</b> 優先度が高いと考えられる側溝の新設に関する地元からの要望が少なかったことにより、若干ではあるが目標値を下回った</p>
柱6	住環境	<p><b>民間建築物ブロック塀撤去費補助金制度の創設</b> 平成30年度から、地震などによる倒壊の危険性のあるブロック塀などの撤去費補助制度を創設</p> <p><b>危険空き家解体工事費補助金制度の創設</b> 令和元年度から、倒壊などのおそれのある危険な空き家の解体工事費補助制度を創設</p>	<p><b>木造住宅の耐震診断・改修の推進</b> 木造住宅の耐震改修工事費が高額なため、補助金交付申請件数が伸び悩んでいる</p> <p><b>地域問題となりえる空き家などの抑制</b> 適切な管理が行われていない空き家などが、地域住民の生活環境に影響を及ぼしている</p>
柱7	治水	<p><b>雨水貯留浸透施設設置費補助金申請数の増加</b> 市民が担う雨水貯留浸透施設の設置に対する補助金申請累計件数が増加</p>	<p><b>雨水貯留浸透施設設置費補助金申請数の鈍化</b> 近年、補助金申請件数が、過去の多い年度と比べ約2割程度で推移し低迷</p>
柱8	下水道	<p><b>企業会計への移行</b> 下水道事業の経営状況を明確にするため、令和2年度から企業会計へ移行し、中長期的な経営の基本計画となる「江南市下水道事業経営戦略」を策定</p> <p><b>下水道普及率の向上</b> 下水道計画区域内の整備工事を進め、下水道を使用できる人口が増加</p>	<p><b>水洗化率の低迷</b> 水洗化率は増加傾向にあるが、類似団体や全国平均と比較して低迷 また、水洗化率の低迷が下水道使用料の不足の一因となっている</p>
柱9	上水道	<p><b>総収支比率の改善</b> 令和2年度の水道料金の改定により、総収支比率が大きく改善</p> <p><b>管路耐震適合率の向上</b> 導水管・配水管の計画的な更新は概ね順調に進行。引き続き管路耐震適合率の向上を図る</p>	<p><b>有収率の向上</b> 配水量に対する有収水量の割合を示す有収率の向上を図るため、漏水や洗管作業などの水量を抑制することが重要</p>

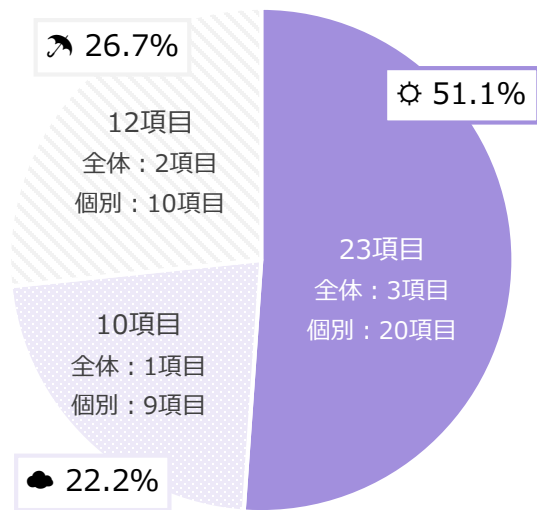


# 4. 前期基本計画期間の成果と課題

## 4-2. ひとづくり分野 ～目標の達成状況～

### 分野全体評価

#### ◆全指標における目標達成状況



☆ : 90%以上達成した   ● : 70%以上達成した  
☹ : 達成していない

- ひとづくり分野において、達成率が90%以上の指標の割合は、全体で51.1%となっています。
- 「学校教育」や「文化・交流」に関する項目では、市民の満足度が向上していますが、目標達成には及んでいない項目が多く残っています。

### 柱別評価

	全体目標 達成率	個別目標 達成件数 (平均達成率)	未達成項目
柱1 学校教育	93.3%	1 / 11 (98.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校が好き、授業が楽しいと感じる児童・生徒の割合</li> <li>地域の人にあいさつする児童・生徒の割合</li> <li>地域の行事に積極的に参加している児童・生徒の割合</li> <li>職場体験学習生徒受け入れ延べ事業所数</li> <li>学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合</li> <li>登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合</li> <li>学校給食における地場産業の割合</li> <li>快適で安全な教育環境の中で、児童・生徒が学習していると感じる市民の割合</li> </ul>
柱2 教育環境	91.0%	0 / 4 (60.7%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>不登校の児童・生徒数の割合</li> <li>家庭・学校・地域が協力して子どもたちの健全な育成に取り組んでいると感じる市民の割合</li> <li>子どもの教育環境が整っていると感じる市民の割合</li> </ul>
柱3 生涯学習	59.0%	1 / 5 (79.0%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1人当たりの図書等の貸出点数</li> <li>公民館の利用者数</li> <li>屋外のスポーツ施設の稼働率</li> <li>コミュニティ・スポーツ祭の参加者数</li> </ul>
柱4 文化・交流	98.8%	3 / 11 (76.2%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民文化会館の稼働率</li> <li>芸術文化事業への参加者数</li> <li>美術展出品者数</li> <li>指定・登録文化財の数（市指定）</li> <li>文化財普及事業への参加者数</li> <li>江南市国際交流協会事業の参加者数（外国人・日本人）</li> <li>世界平和を願うパネル展の来場者数</li> </ul>
柱5 子育て	82.2%	3 / 8 (88.4%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所入所申込者のうち、入所できた児童数割合</li> <li>対象児童1人当たりの子育て支援センター利用回数</li> <li>ファミリー・サポート・センター援助員数</li> <li>家庭児童相談等件数</li> <li>対象児童1人当たりの児童館活動参加回数</li> </ul>

## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-2. ひとつづくり分野 ～目標の達成状況～

柱		成果	課題
柱1	学校教育	<p><b>学校給食における地場産物の割合の向上</b> 安心・安全な給食の提供を図るため、学校給食における地場産物の割合が向上</p> <p><b>特別支援学級等支援職員の増員</b> 障害のある児童・生徒への支援体制の充実を図るため、特別支援学級等支援職員を増員</p> <p><b>GIGAスクール構想の推進</b> 校内LAN環境の整備及び一人一台の学習者用端末を整備</p> <p><b>学校施設の環境改善を推進</b> 全小中学校の普通教室等にエアコンを設置するとともに、便所の洋式化を完了</p>	<p><b>学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合の減少</b> 献立作成委員会や物資購入選定委員会を通じた給食の提供を行っているが、残食が目立つ傾向が見受けられる</p> <p><b>登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合の減少</b> 栄養教諭が中心となり、食育の推進を図るも、朝食を食べている児童・生徒の割合は減少</p> <p><b>学習者用端末の更新</b> 端末の自動更新ポリシーの期限やバッテリー劣化の問題から、学習者用端末の更新について、多額の費用が必要</p> <p><b>校舎照明器具の更新</b> 蛍光灯の生産中止問題や環境負荷・維持管理費削減の観点から、校舎照明器具のLED化が必要となるが多額の費用が必要</p>
柱2	教育環境	<p><b>校内教育支援センターの設置</b> 令和4年11月から校内教育支援センターを小学校へ順次設置開始 中学校は全校設置済み</p>	<p><b>不登校の児童・生徒数の割合の増加</b> 不登校の児童・生徒数が年々増加</p>
柱3	生涯学習	<p><b>生涯学習活動拠点の整備</b> 生涯学習活動の拠点として、令和4年度に古北にじいる会館を整備し、令和5年度に布袋駅東複合公共施設内に新図書館を整備すると同時に、古北にじいる会館の図書・学習室を図書館の分室として整備</p> <p><b>新体育館の建設</b> 平成30年度に供用開始</p> <p><b>江南市スポーツ推進計画の策定</b> 令和元年度に策定</p> <p><b>楽しみん祭の開催</b> 平成30年度より開催</p>	<p><b>愛知江南短期大学との連携事業の参加者数の減少</b> 愛知江南短期大学の閉学に伴い、これまで愛知江南短期大学が担っていた生涯学習の機会の確保が必要</p> <p><b>コミュニティスポーツ祭のあり方検討</b> コミュニティスポーツ祭への参加人数の減少 ボランティアなど運営役員のなり手不足</p>

## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-2. ひとつづくり分野 ～目標の達成状況～

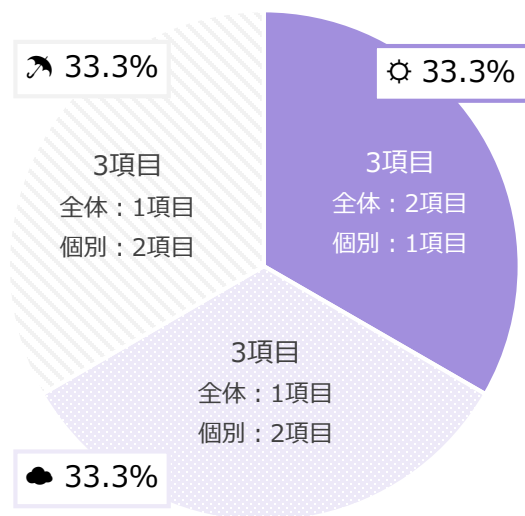
柱		成果	課題
柱4	文化・交流	<p><b>美術文化活動や国際交流が活発に行われていると感じる市民の割合の増加</b>            新型コロナウイルス感染症の影響により、各種事業への参加者数が減少している中、美術展は継続実施することができた</p>	<p><b>芸術文化事業への参加者数の減少</b>            新型コロナウイルス感染症の影響により、市民文化会館の自主文化事業への参加者数が減少</p>
柱5	子育て	<p><b>保育所入所申込者に占める入所児童数の割合の増加</b>            保育所の入所を希望する申込者のうち、入所できた児童数の割合が増加</p> <p><b>ひとり親家庭への就労教育支援件数の増加</b>            現況届提出時、広報こうなん、HP、子育てガイドブックなど、様々な媒体での周知の取り組みにより、就労教育支援件数が増加</p> <p><b>放課後子ども教室を全小学校区で開室</b>            令和4年6月から全小学校区で事業開始</p>	<p><b>保育サービスの充実を感じる市民の割合の微増</b>            保育サービスが充実しており、安心して子育てしていると感じる市民の割合が微増</p> <p><b>家庭児童相談件数などの減少</b>            相談体制の周知不足に加え、コロナ禍による相談者の減少</p> <p><b>児童館活動参加回数の減少</b>            コロナ禍による児童館利用者の減少            対象児童1人当たりの児童館活動参加回数の減少</p>

## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-3. しごとづくり分野 ～目標の達成状況～

#### 分野全体評価

##### ◆全指標における目標達成状況



☆：90%以上達成した      ☁：70%以上達成した  
🐦：達成していない

- しごとづくり分野において、達成率が90%以上の指標の割合は、全体で33.3%となっています。
- 市民の満足度は全体的に低下していますが、「商工観光・雇用就労」に関する項目では、満足度が一部向上しています。

#### 柱別評価

	全体目標 達成率	個別目標 達成件数 (平均達成率)	未達成項目
柱1 商工観光・ 雇用就労	85.3%	0 / 3 (59.4%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業支援策が十分であると回答した事業所の割合</li> <li>ハローワーク犬山管内の有効求人倍率</li> <li>観光客数</li> </ul>
柱2 農業振興	92.8%	1 / 2 (101.7%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定農業者数</li> </ul>

## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-3. しごとづくり分野 ～目標の達成状況～

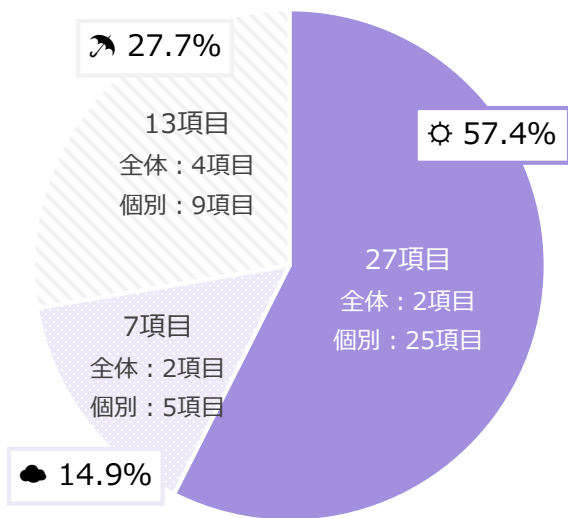
柱		成果	課題
柱1	商工観光・雇用就労	<b>企業誘致による新規企業の立地</b> 安良区域への企業誘致の結果、令和5年10月までに6社の立地が決定し、5社が操業を開始	<b>観光客数の減少</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、こうなん藤まつりが中止になるなど、観光客数が大きく減少 <b>中小企業振興策の充実</b> 中小企業向けの支援策を新たにスタートさせたが、さらなる中小企業振興策が必要
柱2	農業振興	<b>農地利用集積面積の増加</b> 農地中間管理機構などを活用した農地の利用集積の促進により、有効活用される農地面積が増加 <b>認定新規就農者の増加</b> 今後の主要な担い手となる認定新規就農者数が増加 <b>農業用施設の更新</b> 老朽化が著しい水路などの農業用施設に対する県営事業による改修の推進	<b>耕作放棄地の増加</b> 農業従事者の高齢化、担い手の減少により耕作放棄地が増加 <b>未改修農業用施設の早期更新</b> 老朽化が著しい水路などの未改修農業用施設に対する早期の更新

## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-4. ちいきづくり分野 ～目標の達成状況～

#### 分野全体評価

##### ◆全指標における目標達成状況



☆ : 90%以上達成した    ● : 70%以上達成した  
 ✎ : 達成していない

- ちいきづくり分野において、達成率が90%以上の指標の割合は、全体で57.4%となっています。
- 「高齢者福祉」、「障害者福祉」、「防災・交通安全・地域防犯」、「消防・救急」に関する項目では、市民の満足度が向上しています。

#### 柱別評価

	全体目標 達成率	個別目標 達成件数 (平均達成率)	未達成項目
柱1 高齢者福祉	112.5%	1 / 3 (87.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高齢者人口に占める健康を保って暮らしている高齢者の割合</li> <li>• 高齢者の在宅生活のための福祉サービスが充実していると感じる市民の割合</li> </ul>
柱2 障害者福祉	48.4%	3 / 5 (125.2%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 基幹相談支援センターへの相談件数</li> <li>• 成年後見制度利用支援件数</li> </ul>
柱3 生活支援・福祉活動	87.0%	0 / 4 (78.8%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 保護の廃止世帯数（死亡を除く）</li> <li>• 社会福祉関係の団体数、参加人数</li> <li>• 民生委員が相談を受け、支援した件数</li> </ul>
柱4 健康づくり	46.8%	4 / 8 (84.8%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• こうなん健康マイレージ優待カード交換者数</li> <li>• 予防接種（高齢者用肺炎球菌）接種率</li> <li>• かかりつけ医をもっている市民の割合</li> <li>• 医療体制が整い、安心して暮らしていると感じる市民の割合</li> </ul>
柱5 保険年金	84.9%	2 / 4 (97.0%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 特定健康診査受診率</li> <li>• 後期高齢者健康診査受診率</li> </ul>
柱6 防災・交通安全・地域防犯	57.2%	2 / 6 (99.0%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 非常持ち出し品や食糧を準備している市民の割合</li> <li>• 防災用資機材助成の申請率</li> <li>• 危機管理体制が整い、安心して暮らしていると感じる市民の割合</li> <li>• 地域安全パトロール実施率</li> </ul>
柱7 消防・救急	97.5%	3 / 9 (89.0%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 消防団員（水防団員）の充足率</li> <li>• 消防水利の充足率</li> <li>• 住宅用火災警報器の設置率</li> <li>• 応急手当講習の受講者数</li> <li>• 処置範囲拡大救急救命士運用者数</li> <li>• 心拍再開率</li> </ul>

## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-4. ちいきづくり分野 ～目標の達成状況～

柱		成果	課題
柱 1	高齢者福祉	<p><b>携帯型緊急通報装置の導入</b> ひとり暮らし高齢者などに対する緊急通報装置の設置を推進 固定電話を必要としない、携帯型の緊急通報装置を令和4年度から導入</p> <p><b>介護施設などの整備事業費の補助</b> 介護施設などの整備及び開設時から質の高いサービスを提供するための体制整備、既存の介護施設の改修などを支援</p>	<p><b>緊急通報装置設置の促進</b> ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の増加に伴い、高齢者の安否確認の件数が増加しているため、今後も緊急通報装置の設置促進が重要</p> <p><b>地域包括ケアシステムの一層の推進</b> 高齢者が住み慣れた地域で継続して生活ができるよう、介護ニーズの把握と、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備に対する支援が必要</p>
柱 2	障害者福祉	<p><b>障害福祉サービスの提供</b> 障害福祉サービスの利用実績の向上 ・就労継続支援・就労移行支援サービス ・共同生活援助（グループホーム） ・通所支援サービス（児童発達支援など）</p>	<p><b>障害者に対する相談支援体制の充実</b> 障害福祉サービスの提供は増加しているが、相談支援体制が充実していると認知されていないため、周知啓発が必要</p>
柱 3	生活支援・福祉活動	<p><b>生活保護世帯の高校進学率の維持</b> 担当ケースワーカーが進路についての相談・助言を行うことで、進学率100%を維持</p>	<p><b>必要ときに地域で支えあう体制が整っていると感じる市民の割合の低迷</b> 生活困窮者などが必要な支援を受けるための相談に至っていないと感じている市民の方の割合の向上を図るための周知啓発が必要</p>
柱 4	健康づくり	<p><b>予防接種（高齢者インフルエンザ）の促進</b> 高齢者のインフルエンザ予防接種費用の一部を助成する事により予防接種の接種率が増加</p> <p><b>肺がん検診精密検査受診率の上昇</b></p> <p><b>大腸がん検診精密検査受診率の上昇</b> 精密検査未受診者勧奨を行うことにより、精密検査受診率が上昇</p> <p><b>乳児家庭全戸訪問の実施率の上昇</b> 子育て世代包括支援センターの設置、妊娠届出時の面談や産後2週間コールの導入などにより、訪問率が上昇</p>	<p><b>予防接種（高齢者用肺炎球菌）の促進</b> 令和6年度より70歳以上の方の経過措置対応が終了し、その後の対象者65歳の接種率の向上</p> <p><b>こうなん健康マイレージ優待カード交換者数の増加</b> こうなん健康マイレージ事業の認知度向上による新規参加者の確保</p> <p><b>要支援の妊産婦数の増加</b> 予期せぬ妊娠、未婚、若年、経済的不安、母の精神疾患などの理由により、保健医療機関からの連絡件数が増加</p>



## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-4. ちいきづくり分野 ～目標の達成状況～

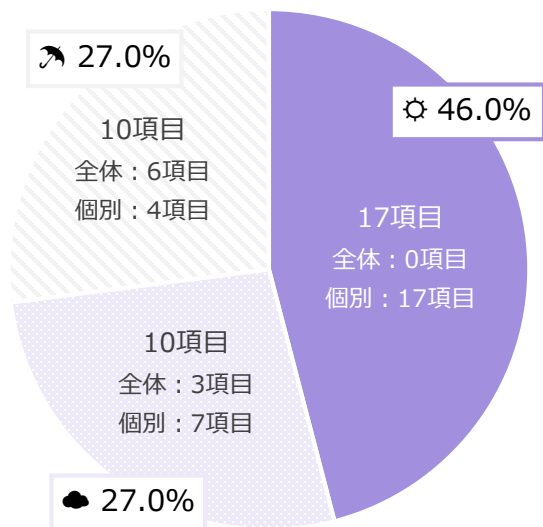
柱		成果	課題
柱5	保険年金	<p><b>後発医薬品使用の促進</b> お知らせにより後発医薬品への切換えを促し、高い使用率を達成</p>	<p><b>特定健康診査受診率の伸び悩み</b> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、受診控えが発生し、受診率が目標値に対し大きく乖離</p> <p><b>後期高齢者健康診査受診率の減少</b> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、受診控えが発生し、受診率が低下</p>
柱6	防災 ・交通安全 ・地域防犯	<p><b>各家庭の防災意識の向上</b> 総合防災訓練や自主防災訓練などの実施、防災ハンドブックの配布により、市民満足度調査の各家庭の防災意識が向上</p> <p><b>交通事故発生件数の減少</b> 交通安全啓発キャンペーンの実施や交通安全施設の整備などにより、交通事故発生件数が減少</p> <p><b>犯罪発生件数の減少</b> 防犯啓発キャンペーンの実施や防犯灯設置の補助事業の推進により、犯罪発生件数が減少</p>	<p><b>防災用資機材助成の申請率の低下</b> 各地区の防災意識に差があり、ここ数年防災用資機材助成を申請していない地区があるため、防災用資機材助成の申請率が低下</p>
柱7	消防・救急	<p><b>消防団員(水防団員)の定数維持</b> 全国的に減少しているが、処遇改善に取り組むなどして定数を維持</p> <p><b>救急救命士運用者数</b> 職員からの養成、資格取得見込み者を新規採用することで対象者を増員</p> <p><b>防火管理者の選任率</b> 該当事業所に対する資格取得を促進し、防火管理者の選任率が向上</p> <p><b>優良危険物施設率の確保</b> 毎年度、すべての危険物施設について立入検査をすることにより、不備事項を改善させ安全な維持管理を実現</p> <p><b>防火水槽の計画的な震災対応化</b> 防火水槽の耐震化の目標を令和7年度までに20箇所と設定し、令和5年度までに14箇所を実施</p>	<p><b>火事や事故などの災害発生時には、迅速に消火・救急・救助活動が行われ、安心して暮らしていると感じる市民の割合</b> 市民満足度は向上しているものの、目標値には未達</p> <p><b>住宅用火災警報器の設置率</b> 設置率は向上しているものの、目標値には達せず、さらなる周知啓発が必要</p> <p><b>耐用年数を過ぎた防火水槽の整備</b> 435基ある防火水槽の内、50年以上経過しているものが250基あり全体の約57%を占め、今後も老朽化が進むことが見込まれる（R5年4月1日現在）</p>

# 4. 前期基本計画期間の成果と課題

## 4-5. 行政分野 ～目標の達成状況～

### 分野全体評価

#### ◆全指標における目標達成状況



☆ : 90%以上達成した    ● : 70%以上達成した  
☹ : 達成していない

- 行政分野において、達成率が90%以上の指標の割合は、全体で46.0%となっています。
- 「市民生活」、「行政事務管理」に関する項目では、市民の満足度が向上しています。

### 柱別評価

	全体目標 達成率	個別目標 達成件数 (平均達成率)	未達成項目
柱1 市民協働	35.4%	1 / 2 (129.9%)	・地域コミュニティの団体数
柱2 政策・人事	47.3%	1 / 4 (117.9%)	・基本計画に掲げられた個別目標の平均達成率 ・政策形成とマネジメント能力をもった職員を育てる研修などを受講し、有益と感じる職員の割合 ・現在の職務に適正があると人事評価された職員割合
柱3 市民生活	84.8%	1 / 4 (113.5%)	・正確な窓口サービスを受けていると感じる市民の割合 ・消費生活講座の受講者数 ・弁護士などの専門家による相談の件数
柱4 男女共同参画	60.9%	0 / 2 (69.6%)	・男女共同参画に関するセミナー等への参加割合 ・審議会等における女性委員の登用率
柱5 行政経営	47.9%	2 / 4 (225.4%)	・経常収支比率 ・財政力指数
柱6 課税・収納	50.5%	2 / 4 (95.9%)	・未申告者などに対する更正・決定の件数 ・口座振替加入率
柱7 行政事務管理	89.3%	4 / 8 (80.8%)	・情報公開制度に基づく審査請求件数 ・普通財産に占める未利用地の割合 ・市長・市議会議員選挙投票率
柱8 議会運営への支援	54.2%	—	—

## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-5. 行政分野 ～目標の達成状況～

柱		成果	課題
柱 1	市民協働	<p><b>ホームページのアクセス件数</b> 広報こうなん、市公式LINEなどのSNSからホームページへの誘導を図ったことで、ホームページのアクセス件数が増加</p> <p><b>江南市地域交流センターの開館</b> 協働のまちづくりを進めるため、令和5年4月に、布袋駅東複合公共施設の1階に地域交流センターを開館</p>	<p><b>地域コミュニティの団体数の減少</b> 新型コロナウイルス感染症の影響による活動機会の減少や、会員の高齢化などを背景に、地域コミュニティの団体数が減少</p>
柱 2	政策・人事	<p><b>実効性のある政策推進</b> 政策実施のための財源確保や、市民ニーズに沿った政策を推進 ・スクラップ&amp;ビルドの実施 ・特別定額給付金給付事業 ・布袋駅東複合公共施設の整備 など</p> <p><b>働き方改革の推進</b> ワークライフバランス、女性活躍、SDGsなどをテーマにした職員研修を実施</p>	<p><b>事業手法の見直し</b> 多様化する市民ニーズに即した事業の展開による、より市民満足度を向上させるための様々な事業手法の検討</p> <p><b>計画的な人事管理</b> 職員の定年の引上げに伴う、高齢期職員の豊富な知識・経験を活かす、計画的な人事管理の実施</p>
柱 3	市民生活	<p><b>住民票などのコンビニ交付の開始</b> 令和2年度から全国のコンビニエンスストアなどのマルチコピー機で住民票の写し及び印鑑登録証明書の取得を開始</p> <p><b>スマート申請サービスの導入</b> 令和4年度から戸籍謄本・抄本、戸籍の附票、独身証明書、身元（身分）証明書をスマートフォンとマイナンバーカードを利用し、オンラインで交付申請できるスマート申請サービスを導入</p>	<p><b>手続き負担軽減と繁忙期などの窓口の混雑緩和</b> 繁忙期などの、来庁者の長時間の待ち時間が発生した際の、窓口混雑の解消</p>
柱 4	男女共同参画	<p><b>審議会などにおける女性委員の登用率の上昇</b> 毎年度庁内各課へ女性委員の積極的な登用を依頼</p> <p><b>性的少数者の理解促進</b> 性の多様性の観点から性的少数者の理解を深めるセミナーを開催 令和5年度にパートナーシップ制度の導入</p>	<p><b>審議会などにおける女性委員の登用率</b> 市審議会について上昇はしているが、県の登用率よりは低く、委員のなり手の確保が必要</p>

## 4. 前期基本計画期間の成果と課題

### 4-5. 行政分野 ～目標の達成状況～

柱		成果	課題
柱 5	行政経営	<p><b>公共建築物の更新費用の財源不足額が解消された割合</b> 施設の配置適正化などにより、財政負担を軽減</p> <p><b>行政改革の推進</b> 「第八次行政改革大綱」に掲げた50件の取り組みのうち、25件を実施し、行政の簡素化・効率化に対して一定の成果達成</p>	<p><b>計画的で健全な財政運営</b> 少子高齢化による生産年齢人口の減少などにより、基幹的収入である市税の増加は見込めない中、公共施設などの老朽化への対応や、市民ニーズの多様化により、財政需要の増加が見込まれ、老年人口の増加により、社会保障費は増大</p>
柱 6	課税・収納	<p><b>収納率の向上</b> 滞納処分などの実施により、収納率が向上</p> <p><b>スマートフォン決済アプリによる納付方法の拡充</b> 令和2年度から市税などの納付にスマートフォン決済を導入</p> <p><b>課税誤りによる更正・決定の件数の減少</b> 入力誤りや過去の課税処理誤りなどのミスを是正することにより減少</p>	<p><b>口座振替加入者数の確保</b> コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリでの納付の増加に伴い、口座振替加入者数が減少</p> <p><b>公平・適正な課税・収納に対する満足度の低迷</b> 毎年の税制改正による制度の複雑化を背景に、公平・適正な課税がされていると感じる市民の割合が低迷</p>
柱 7	行政事務管理	<p><b>情報システムの安定稼働</b> 情報システムが停止することなく、安定稼働を確保</p> <p><b>庁舎施設の老朽化に起因する不具合の予防保全</b> 令和2・3年度に本庁舎空調設備の取り替えを実施したことにより、庁舎施設の老朽化に起因する不具合を未然に防止</p> <p><b>歳計現金の有利子運用</b> 歳計現金の運用を行い、利子収入を確保</p> <p><b>歳入事務関係システムの整備</b> 市の歳入管理に必要なシステムの整備を実施</p>	<p><b>市長・市議会議員選挙投票率の向上</b> 政治への関心の低下や若者の選挙離れなどから全国的に投票率が減少傾向</p> <p><b>口座振込で支払う際の手数料の発生</b> 口座振込で支払う際の手数料が有料となることによる費用負担の発生</p>
柱 8	議会運営への支援	<p><b>議会映像アクセス件数の増加</b> 議会のように広報こうなんやホームページなどにより、広く情報発信されたことにより、議会映像アクセス件数が増加</p>	<p><b>傍聴者数の減少</b> コロナ禍を背景に、本会議の傍聴者数が減少</p>

## 5. 後期基本計画の策定〔ステップ2〕

### 5-1. 後期基本計画の見直し方針

- 後期基本計画では、見直し方針として次の3つの観点から改訂を実施しています。

#### 後期基本計画の見直し方針

##### ポイント①

#### 前期計画の 成果と課題への対応

- 市民満足度調査等により確認した前期基本計画の成果の達成状況を踏まえ、これまでの取り組みの成熟化や、より発展的な取り組みに展開
- 前期計画期間で達成できなかった事項、未着手の事項に確実に対応

##### ポイント②

#### 新たな社会潮流 の反映

- 社会経済情勢の変化による新たに取り組むべき課題に対応

##### 【主な社会潮流】

人口減少、働き方等の多様化、  
安心・安全な生活、デジタル技術の発展、  
SDGsの推進、カーボンニュートラルの実現

- 国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を反映した地方版総合戦略を包含
- SDGsの理念を総合計画に反映し、一体的に推進



##### ポイント③

#### 市民協働による まちづくりの推進

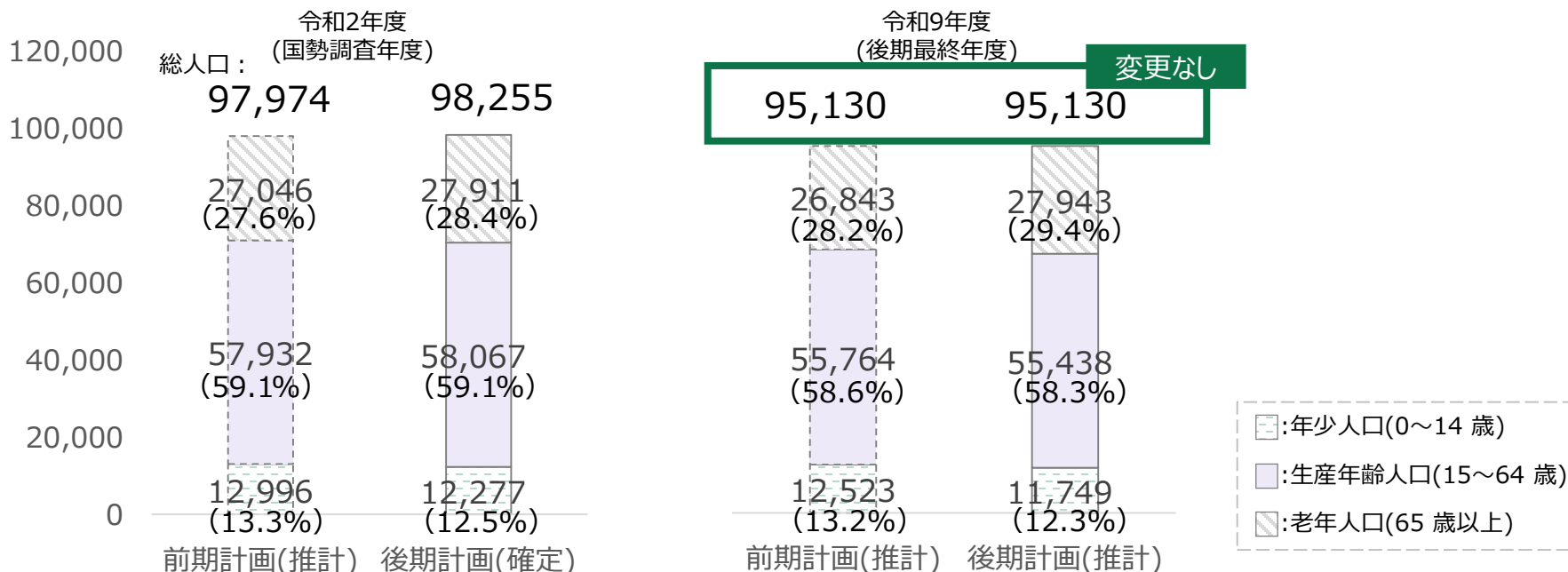
- 市民満足度調査や市民会議により、まちづくりの課題などを明らかにし、今後のあるべき方向性について、情報共有や意見交換を実施
- 地域課題の解決に向け、SDGsなどを通じて、市民と行政がよりつながることができる手法などを検討

# 5. 後期基本計画の策定〔ステップ2〕

## 5-2. 目標フレームの見直し ～人口～

### 見直し内容

令和9年度の目標人口 95,100人を維持（前期基本計画から変更なし）  
 ただし、推計人口の年齢別人口比は最新の国勢調査（令和2年度）等を踏まえ見直し



年度	平成27年度 (国勢調査)	令和2年度 (国勢調査)	令和9年度	
			(H30: 計画策定時)	(R6: 計画改訂時)
総人口	98,359人	98,255人	95,100人	95,100人
年少人口 (0~14歳)	13,389人	12,277人	12,500人	11,800人
生産年齢人口 (15~64歳)	58,801人	58,067人	55,800人	55,400人
老年人口 (65歳以上)	26,169人	27,911人	26,800人	27,900人

**令和9年度目標人口**  
**95,100人**



## 5. 後期基本計画の策定〔ステップ2〕

### 5-2. 目標フレームの見直し ～財政～

#### 見直し内容

令和6年度から令和9年度までの財政状況を一般会計ベースで次のとおり見直し

【歳入】市税は、人口推計などを加味して推計。地方交付税は、市税などの動向や現状を勘案して推計。その他の歳入については、過去の実績の推移などを勘案して推計。

【歳出】人件費は、今後の職員数を見込んで推計。扶助費は、少子高齢化への対応などの行政需要が年々増加することを加味して推計。投資的経費は、計画期間内に見込まれる大型事業を踏まえて推計。その他の歳出については、過去の実績などを加味して推計。

#### ● 歳入

(単位：百万円)

年度		R6	R7	R8	R9
歳入総額		31,922	34,081	32,645	33,037
自主財源	市税	13,233	13,293	13,354	13,236
	その他	2,662	2,662	2,662	2,671
依存財源	市債	959	3,036	1,443	1,890
	地方交付税	4,251	4,061	3,944	4,211
	その他	10,817	11,029	11,242	11,029

#### ● 歳出

(単位：百万円)

年度		R6	R7	R8	R9
歳出総額		31,922	34,081	32,645	33,037
義務的経費	人件費	6,487	6,539	6,652	6,527
	扶助費	8,217	8,688	8,898	8,887
	公債費	2,618	2,534	2,439	2,370
投資的経費		1,692	4,099	2,803	2,795
その他経費		12,908	12,221	11,853	12,458



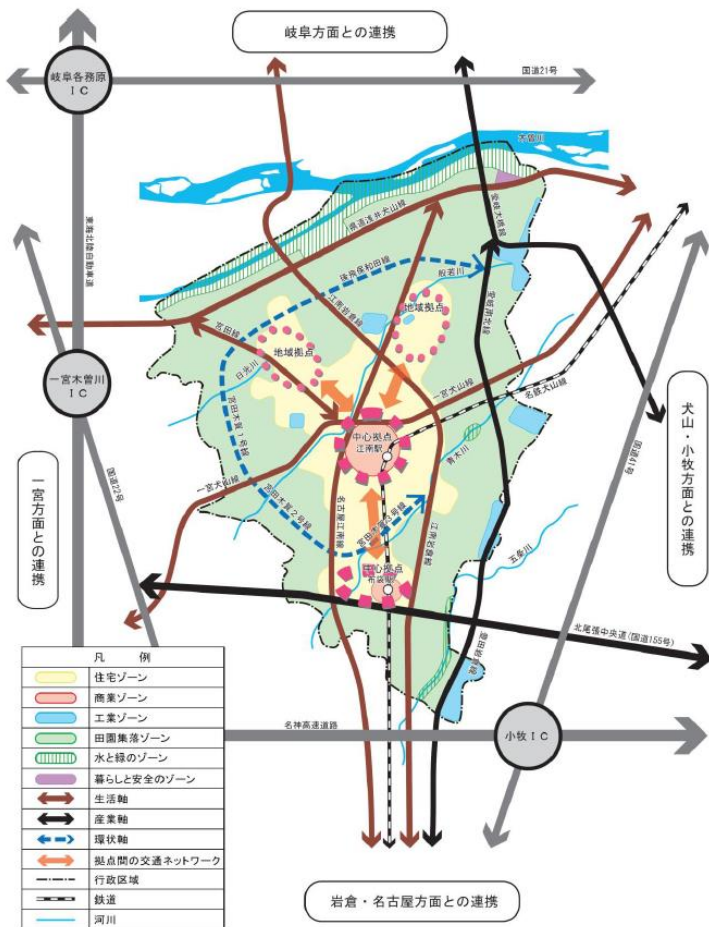
# 5. 後期基本計画の策定〔ステップ2〕

## 5-2. 目標フレームの見直し ～土地利用～

### 見直し内容

前期基本計画から変更なし  
 ※以下は前期基本計画と同じ

土地利用構想図



土地利用に関する考え方

健全な都市環境の形成と都市機能の集積を実現するため、市域を6つの「土地利用ゾーン」に区分するとともに、江南市の骨格となり将来発展の核となる「拠点」と「都市軸」を設定しています。

### ● 「土地利用ゾーン」に関する考え方

6つの土地利用ゾーンに区分を行い、計画的な土地利用を推進します

- ・住宅ゾーン
- ・商業ゾーン
- ・工業ゾーン
- ・田園集落ゾーン
- ・水と緑のゾーン
- ・暮らしと安全のゾーン

### ● 「拠点」に関する考え方

通勤・通学などで人が最も集まる鉄道駅である江南駅及び布袋駅を中心とする区域を“中心拠点”、地域においても人々が多く集まる区域として、“地域拠点”と位置づけ、それらを中心とした利便性の高いコンパクトなまちづくりをめざします。

### ● 「都市軸」に関する考え方

江南市を經由する道路のうち、通勤・通学などを支える道路を“生活軸”、産業を支える道路を“産業軸”、中心拠点から放射状に広がる都市計画道路を有機的に結ぶ道路を“環状軸”と位置付け、有機的に地域がつながるように道路の整備を図ります。

## 5. 後期基本計画の策定〔ステップ2〕

### 5-3. 市長の戦略政策の更新 ～基本的な考え方～

#### 見直し内容

#### 内容更新

『すべての世代に実感できるしあわせ』を届けるために、3つの政策を軸に事業実施に取り組む

#### 市長の戦略政策イメージ図

#### 基本的な考え方

#### 市長の戦略政策

##### 政策ビジョン

- ① 暮らしに、実感できる住みよさ、しあわせ、生きがいを創る
- ② 誰一人取り残さない、持続可能なまちづくりを次世代につなぐ



##### 社会的課題

- ◆DXの推進 ◆SDGsの推進 ◆脱炭素社会の構築 ◆安定した行財政基盤の構築
- ◆官民連携◆地域連携の強化 ◆地域共生社会の実現 ◆こどもまんなか社会の実現

『すべての世代に実感できるしあわせ』の実現

政策 1 **にぎわいと住みよさの向上** 住みよさ  
～ハードもソフトも快適で住みよさを実感できるまち～

従来のインフラ整備に加え、デジタル技術などの次世代技術を効果的に取り入れるとともに、ゼロカーボンシティ<sup>※</sup>の実現に向けた環境に配慮した新たなまちづくりを進め、快適で住みよさを実感できるまちを実現します。

政策 2 **全世代への安心としあわせの提供** しあわせ  
～こどもからシニアまですべての人がしあわせを実感できるまち～

ライフステージに応じて、世代のニーズに寄り添った支援を展開するとともに、防犯や防災、消防・救急体制などの充実を図り、どの世代の市民も安心としあわせを実感できるまちを実現します。

政策 3 **生きがいやコミュニティの創出** 生きがい  
～個人も団体もみんなが活躍できる生きがいを実感できるまち～

個々の多様性が尊重され、誰もが自らの活動や生きがいを見つけ、伸ばし、展開し、個々の活力をまちに還元できる仕組みづくりを進めることにより、市民のみんなが活躍できる生きがいを実感できるまちを実現します。

『すべての世代に実感できるしあわせ』を実現するため、**2つの政策ビジョン**を掲げ、現代社会において取り組まなければならない**社会的課題**にも確実に対応し、**3つの政策**を掲げ、分野を横断して事業を展開していきます。

#### 政策ビジョン

- ① 暮らしに、実感できる住みよさ、しあわせ、生きがいを創る
- ② 誰一人取り残さない、持続可能なまちづくりを次世代につなぐ

#### 社会的課題

- ◆DXの推進 ◆SDGsの推進 ◆脱炭素社会の構築
- ◆安定した行財政基盤の構築 ◆官民連携・地域連携の強化
- ◆地域共生社会の実現 ◆こどもまんなか社会の実現

#### 戦略政策

- 政策 1 **にぎわいと住みよさの向上**  
 政策 2 **全世代への安心としあわせの提供**  
 政策 3 **生きがいやコミュニティの創出**

## 5. 後期基本計画の策定〔ステップ2〕

### 5-3. 市長の戦略政策の更新 ～各政策の取り組み内容・ライフステージから見る市長の戦略政策～

#### 各政策の取り組み内容

各施策における取り組み内容は以下のとおりです。

#### 政策1 にぎわいと住みよさの向上 ～ハードもソフトも快適で住みよさを実感できるまち～

産業基盤の確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曾本地区に新工業用地整備</li> <li>・市内産業の経営安定化</li> <li>・公共施設での出店支援</li> </ul>	ゼロカーボンシティの実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温暖化対策への取り組み支援</li> <li>・LED化、次世代自動車の導入</li> <li>・資源ごみの分別区分の見直し</li> </ul>
デジタル技術の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通の利便性向上</li> <li>・市民窓口の混雑緩和</li> <li>・行政事務の効率化</li> </ul>	魅力あふれる拠点整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の再配置推進</li> <li>・新ごみ処理施設西側エリア整備</li> </ul>

#### 政策2 全世代への安心としあわせの提供 ～子どもからシニアまですべての人がしあわせを実感できるまち～

子育て支援の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おむつ回収、サブスクの実施</li> <li>・学童保育所待機児童ゼロ推進</li> <li>・子育て世代への経済的支援</li> </ul>	子ども関係施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーガニック給食の導入</li> <li>・多様な保育サービスの提供</li> <li>・子ども関係施設の利便性向上</li> </ul>
多世代交流・地域福祉社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代交流プラザの整備</li> <li>・重層的支援体制の整備</li> </ul>	防犯・防災などの強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯カメラの設置支援</li> <li>・自立型ソーラースタンドの設置</li> <li>・消防北部拠点の形成</li> </ul>

#### 政策3 生きがいやコミュニティの創出 ～個人も団体もみんなが活躍できる生きがいを実感できるまち～

若者の夢をサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校児童対策の充実</li> <li>・ヤングケアラー支援</li> <li>・奨学金の返済支援</li> </ul>	シニア世代の健康長寿実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルデバイドの解消</li> <li>・eスポーツの活用機会の拡大</li> <li>・带状疱疹ワクチン接種の助成</li> </ul>
多様性のある社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーシップ制度の実施</li> <li>・障害者の就労支援</li> <li>・若者の声を行政に反映</li> </ul>	SDGsによるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs登録制度による連携</li> <li>・自治会の事務負担の軽減</li> </ul>

#### ライフステージから見る市長の戦略政策

全世代の住みよさ、しあわせ、生きがいの実感を高めるため、ライフステージに応じた様々な政策を実施します。

#### 子ども

- ・子ども関係施設の利便性向上（政策2）
- ・オーガニック給食の提供（政策2）
- ・学童保育所の待機児童ゼロ（政策2）
- ・こどもの個性・多様性を伸ばす学びの場の充実（政策3）
- ・ヤングケアラーサポートの充実（政策3）

#### 若者

- ・奨学金返済支援と市内定住の促進（政策3）
- ・若者と共創するまちづくり（政策3）

#### 働き世代

- ・ごみ出しの負担軽減と利便性向上（政策1）
- ・産業基盤の整備（政策1）
- ・子ども関係施設の利便性向上（政策2）
- ・学校給食の一部無償化（政策2）
- ・おむつの回収とサブスクの実施（政策2）
- ・子育て世代への経済的支援（政策2）

#### シニア

- ・公共交通の連携による利便性向上（政策1）
- ・eスポーツによる健康増進・交流促進（政策3）
- ・シニアへのデジタル活用支援（政策3）
- ・带状疱疹ワクチン接種の助成（政策3）

## 5. 後期基本計画の策定〔ステップ2〕

### 5-4. 分野別計画の更新

基本構想		基本計画	
将来像	基本目標	市長の戦略政策	分野別計画
<p>地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市</p> <p>生活・産業・文化の魅力があふれ、選ばれ続けるまち</p>	1. 地域の魅力を活かした機能的なまちづくり	<p>1 にぎわいと住みよさの向上</p> <p>2 全世代への安心とあわせの提供</p> <p>3 生きがいやコミュニティの創出</p>	<p>柱1 快適な生活環境の維持【環境保全】</p> <p>柱2 限られた資源の活用【ごみ減量・処理】</p> <p>柱3 にぎわいのあるまちづくりの推進【市街地整備】</p> <p>柱4 生活にゆとりと潤いを生む公園緑地推進【公園緑地】</p> <p>柱5 生活を支える道路の整備と維持管理【道路】</p> <p>柱6 安心して住み続けられる住環境の確保【住環境】</p> <p>柱7 浸水被害のないまちづくりの推進【治水】</p> <p>柱8 公共下水道の普及促進【下水道】</p> <p>柱9 安全な水の安定供給【上水道】</p>
	2. 子どもが生き生き育つ環境づくり	II ひとづくり	<p>柱1 地域に開かれた快適で安全な学校づくりの推進【学校教育】</p> <p>柱2 心豊かな子どもの育成支援の推進【教育環境】</p> <p>柱3 生きがいをもって暮らせる生涯学習環境の整備【生涯学習】</p> <p>柱4 地域の特色を活かした芸術・文化・交流の推進【文化・交流】</p> <p>柱5 地域が支える子育て支援の推進【子育て】</p>
	3. 生活を支える雇用・就労環境づくり	III しごとづくり	<p>柱1 地域の雇用を支える産業の育成支援【商工観光・雇用就労】</p> <p>柱2 農業の安定経営と農業施設管理【農業振興】</p>
	4. 安心・安全の地域づくり	IV ちいきづくり	<p>柱1 安心・安全な地域づくりの推進【防災・交通安全・地域防犯】</p> <p>柱2 支え合う地域社会の推進【地域福祉】</p> <p>柱3 介護保険制度の健全な運営【介護保険】</p> <p>柱4 障害者が生き生きと暮らせる支援の推進【障害者福祉】</p> <p>柱5 地域で支え合う生活支援のための体制の確保【生活支援】</p> <p>柱6 保険年金制度の健全な運営【保険年金】</p> <p>柱7 誰もが活躍できる健康な生活の確保【健康づくり】</p> <p>柱8 市民の安心を守る消防・救急体制の充実【消防・救急】</p>
	5. 常に改革を進める行政	V 行政	<p>柱1 地域協働の推進【市民協働】</p> <p>柱2 総合的な政策の推進と職員の人材育成【政策・人事】</p> <p>柱3 市民相談・窓口サービスの充実【市民生活】</p> <p>柱4 男女共同参画社会の形成【男女共同参画】</p> <p>柱5 計画的な行政経営の推進【行政経営】</p> <p>柱6 公平かつ適正な課税・収納【課税・収納】</p> <p>柱7 適正かつ効率的な事務による開かれた行政【行政事務管理】</p> <p>柱8 より開かれた適切な議会運営への支援【議会運営への支援】</p>